

(様式3)

農業研究成果情報

No. 783 (平成 29 年 1 月) 分類コード 01-11 熊本県農林水産部

夏播きトウモロコシ「KD751W」「SH2933」の熊本県における品種特性

「KD751W」および「SH2933」は、多収性および耐病性に優れ、熊本県における夏播きトウモロコシ品種として有望である。

農業研究センター畜産研究所飼料研究室 (担当者: 北川まき)

研究のねらい

本県における飼料用トウモロコシについて、新たな優良品種の早急な普及を図る目的で、数年以内に市販開始予定の新品種を中心に収量性やその他の諸特性について調査し、本県の奨励品種である「30D44」を比較品種として、これと同等以上の能力を有する品種を選定する。

研究の成果

1. 「KD751W」および「SH2933」の播種から収穫適期までの日数は、106～107日、8月上旬に播種した場合、11月中旬から11月下旬に収穫できる(表1)。
2. 「KD751W」および「SH2933」は、比較品種と同程度以上の耐倒伏性が期待できる(表2)。
3. 「KD751W」および「SH2933」の病虫害への抵抗性は、比較品種と同程度である(表2)。
4. 「KD751W」および「SH2933」は、比較品種と同等の乾物収量が期待でき、本県における飼料用トウモロコシ品種として有望である(表3、図1)。

※比較品種: 過去3年間の試験データに基づき、熊本県で奨励品種に指定されている品種

普及上の留意点

1. 生育状況および収量については気象・土壌環境の変化による影響を受けるため、施肥管理や適正な時期における播種を徹底すること。

表1 生育特性に関する調査結果

系統名	品種名	相対熟度	播種から収穫適期までの日数		初期生育 極不良1～極良9	稈長 cm	着雌穂高 cm	着雌穂高／稈長 %
			日					
KD751W		125	106.7		5.6	254.3	122.9	48.3
SH2933	スノーデント夏皇	135	106.7		4.8	225.7	122.3	54.2
30D44(比較)	パイオニア135日	135	105.0		6.9	245.5	118.3	48.2

- 1) 数値は調査年の平均
- 2) 播種期は、平成26年7月31日、平成27年8月3日および平成28年8月4日。
- 3) 1区は12㎡とし3反復で実施した。
- 4) 施肥量は、N:1.5kg/a、P2O5:1.5kg/a、K2O:1.5kg/a。
- 5) 収量調査は、絹糸抽出期から38日目を基準とした。

表2 倒伏性、病害抵抗性に関する調査結果

系統名	品種名	倒伏	折損	虫害	紋枯病罹病率
		%	%	%	%
KD751W		1.9	1.7	2.4	1.1
SH2933	スノーデント夏皇	0.2	1.7	0.8	1.8
30D44(比較)	パイオニア135日	2.8	3.7	0.9	1.6

- 1) 数値は調査年の平均
- 2) 虫害はイネヨトウによる折損。
- 3) 試験ほ場は、連作により紋枯病が発生している。

表3 乾物収量に関する調査結果

系統名	品種名	乾物茎葉収量	乾物雌穂収量	総乾物収量	総乾物率
		kg/a	kg/a	kg/a	%
KD751W		94.8	74.0	168.8	23.4 *
SH2933	スノーデント夏皇	96.8	60.1	156.9	25.7
30D44(比較)	パイオニア135日	90.5	70.4	160.9	27.8 *

- 1) 数値は調査年の平均
- 2) *間には5%水準で有意差あり(t検定)

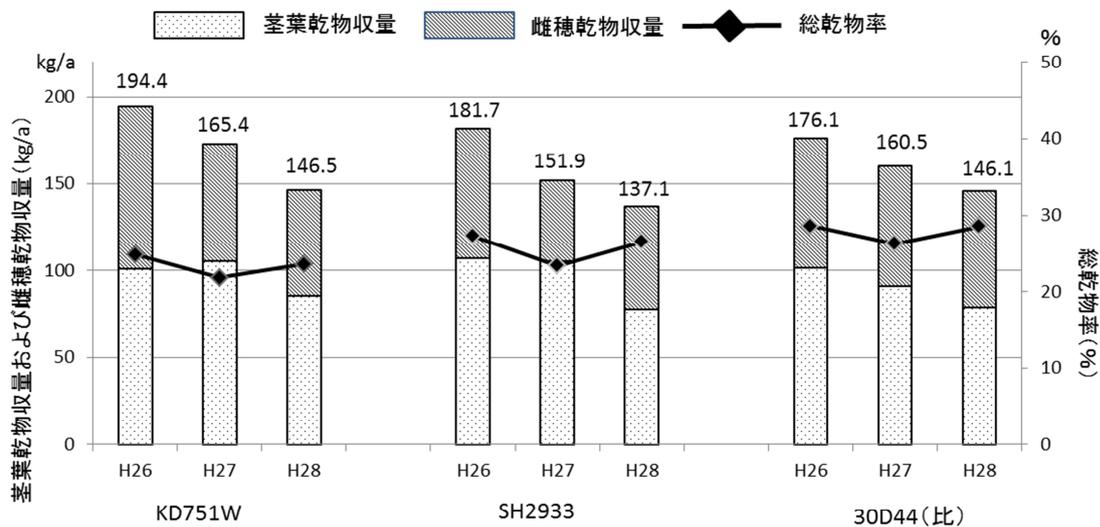


図1 3か年の茎葉乾物収量・雌穂乾物収量及び総乾物率